

企画県土警察常任委員会資料

(平成23年11月29日)

- 1 建設工事総合評価競争入札等における災害緊急応急工事の取り扱いについて
【県土総務課】……1ページ
- 2 第一次的高速道路ネットワークの早期連結を目指す10県知事会議の政策提言について
【道路企画課】……2ページ
- 3 平成23年度の除雪体制について
【道路企画課】……3ページ
- 4 平成22年度道路交通情勢調査(道路交通センサス)の結果について
【道路企画課】……4ページ
- 5 殿ダムの完成式について
【河川課】……5ページ
- 6 「境港」の日本海側拠点港選定について
【空港港湾課】……6ページ
- 7 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について
【道路企画課・道路建設課・河川課・空港港湾課】……7ページ

県土整備部

建設工事総合評価競争入札等における災害緊急応急工事の取り扱いについて

平成 23 年 11 月 29 日
県 土 総 務 課

現在、建設工事に係る総合評価競争入札の落札者決定及び限定公募型指名競争入札の指名業者選定において、県工事の受注額が増える都度、評価点数（受注額点）が減点されていますが、この度、県の要請に応じて災害緊急応急工事を施工した場合は、評価点数（受注額点）が減点されないこととしました。

1 改正内容

- ①本年 1 月 1 日以降に行う総合評価競争入札の開札又は限定公募型指名競争入札の指名業者選定において、県の要請に応じて施工された災害緊急応急工事の受注額は、受注額点の対象外とする。
- ②なお、本年 4 月 1 日以降に県が要請した災害緊急応急工事の受注額について、この改正を適用する。

2 改正理由

県の要請に応じて災害緊急応急工事を施工した場合にも、それ以降の建設工事の入札において評価点数（受注額点）が減点されることとなると、災害緊急応急工事の迅速な実施に支障が生じるおそれがある。

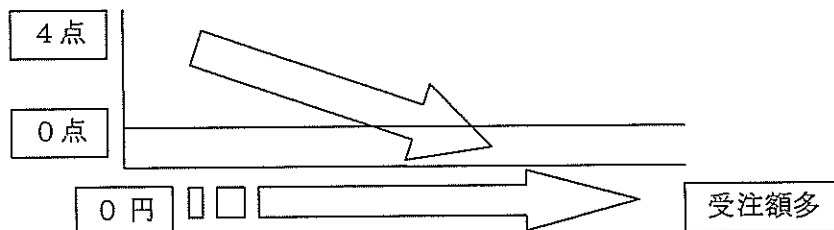
[参考]

1 総合評価競争入札における受注額点

受注能力以上の受注を抑制することを目的とし、受注する度に年度当初の与点 4 点が減点される評価項目。

$$\text{受注額点} = 4 \times (1 - \text{県工事受注額} / (\text{生産指標額} \times k_1))$$

- ・ 生産指標額：入札参加者の「売上原価」及び「販売費及び一般管理費」の合計額の 3 年平均の額
- ・ k₁：発注工種に応じて定める数値



総合評価競争入札評価項目

評価項目	入札価格点数	工事成績点数	施工能力点数									
			配置技術者		受注額点	会社能力		同種工事の工事成績	地域点	地域貢献度	施工体制 ※減点項目	合計点 (最高)
			資格	CPDS		技術者	企業経営					
上限	60	20	2	1	4	2	2	4	4	2	0	101

2 限定公募型指名競争入札の受注額点

$$\text{受注額点} = 40 \times (1 - \text{県工事受注額} / (\text{生産指標額} \times k_1))$$

第一次的高速道路ネットワークの早期連結を目指す10県知事会議の政策提言について

平成23年11月29日

道路企画課

国の骨格を形成するために最も早く整備されるべき基幹的な「第一次的高速道路ネットワーク」は、地方の成長戦略を実現し、「元気な日本」を復活させるために必要不可欠な社会基盤であり、今後想定される大規模災害に備えるためにも高速道路を一刻も早く連結することが必要であることから、次のとおり国に対して第5回目の政策提言を行いました。

1 政策提言の内容

- ①「第一次的高速道路ネットワークの早期連結」を実現するため、整備目標を定め、国家戦略として、国が責任をもって実施。
- ②「第一次的高速道路ネットワークの早期連結」に必要な予算を確実に確保。
- ③平成24年度予算は、「日本再生重点化措置」を活用するなど、「全国ミッシングリンクの整備」へ重点配分。

2 政策提言の結果

国及び民主党からは、東日本大震災を教訓に、ミッシングリンクの解消、命の道の整備について積極的に取り組んでいくと前向きな回答を得た。

また、来年度の全国ミッシングリンクの整備のための予算を確保するため、日本再生重点化措置で計上されている1,450億円の確保に向けて前向きに努力するとともに、地方からも後押しをお願いしたいとの発言。

現在、国では来年度の予算編成が行われている。12月の政府予算案において提言の内容が反映されるかを慎重に見極め、時機を見て必要な活動を行う。

【参考】政策提言日程 平成23年11月22日（火）

- 8時00分～ 9時30分 「道路のネットワーク化推進議員懇談会」との意見交換会
の中で、桜井民主党政調会長代理へ要望
- 11時30分～12時00分 民主党への政策提言
応対者：民主党幹事長 奥石 東
- 12時15分～12時45分 共同記者会見
- 13時15分～13時30分 財務省への提言活動
応対者：財務大臣 安住 淳
- 14時00分～14時15分 国土交通省への提言活動
応対者：国土交通大臣 前田 武志

平成23年度の除雪体制について

平成23年11月29日
道路企画課

昨年度の豪雪被害を受け、今シーズンの降雪期に向けて県の除雪体制を強化するとともに、情報収集・情報提供等の充実を図りました。

1 除雪体制の見直し

(1) 除雪の出動基準の見直し

- ・車道除雪：「10cm以上」を「10cm程度」とし柔軟な出動基準とした。
- ・歩道除雪：「20cm以上」を「20cm程度または歩行者の通行に支障がある場合」とし歩行者の立場にたったきめ細やかな除雪をすることとした。

(2) 車道除雪機械の増強

- ・県有機械を3台増強し109台体制とした。

(3) 国・市町村等との連携

- ・国・市町村・NEXCOと連携し、エリアやルートを一連として除雪することで除雪作業の効率化を図る。

(4) 歩道除雪対象路線の拡大

- ・県有機械を増強（34台→62台）し、ボランティアの協力も得て、除雪対象路線延長を増加（234km→336km）させた。

2 情報収集・情報提供の充実

(1) ライブカメラを35台増設し62台とする。

(2) 除雪車に「GPS」機能付携帯電話を搭載し、除雪車の位置情報や作業状況をリアルタイムで把握するシステムを導入する。

(3) 市町村や沿道の民間施設（コンビニ等）の協力による情報収集及び情報提供を行う。

(4) 「あんしんトリピーメール」、「ツイッターポータルサイト（とりったー）」、「とっとり雪みちなび」を活用した情報提供を行う。

3 交通障害箇所の対策と雪害対策訓練

(1) 交通障害箇所の迂回路等の設定

冬期に交通障害が多発している箇所について予め迂回路等の設定を行い、それを基に各道路管理者及び警察と連携し、現地点検や連絡体制、除雪体制の確認を行った。

(2) 交通障害箇所の雪害対策訓練

国土交通省と連携して、県、市町村、警察等と合同で具体的な交通障害箇所について雪害対策訓練を実施し、問題点の抽出や関係機関の連携体制の再確認を行った。

- ・倉吉河川国道事務所管内：11月15日

- ・鳥取河川国道事務所管内：11月18日

4 除雪対策協議会の会員の追加

昨年度の年末年始の豪雪で、西部地域の生活道路の除雪が進まなかったことから停電や電話の不通が長期に渡り発生したことを受け、中国電力㈱、NTT西日本が除雪対策協議会会員に加わり、ライフラインの早期復旧に向けての連絡調整の強化を図った。

平成22年度道路交通情勢調査（道路交通センサス）の結果について

平成23年11月29日
道路企画課

1 道路交通情勢調査（道路交通センサス）について

道路交通センサスは、道路と道路交通の実態を把握することを目的として概ね5年おきに実施されるものです（前は平成17年に実施）。

今回は、平成22年9月～11月に実施した道路交通センサスのうち一般交通量調査の結果（平成23年9月30日国交省公表）の概要をお知らせするものです。

2 一般交通量調査の内容

各調査ポイント（県内347箇所）で、平日における車の走行台数を計測。

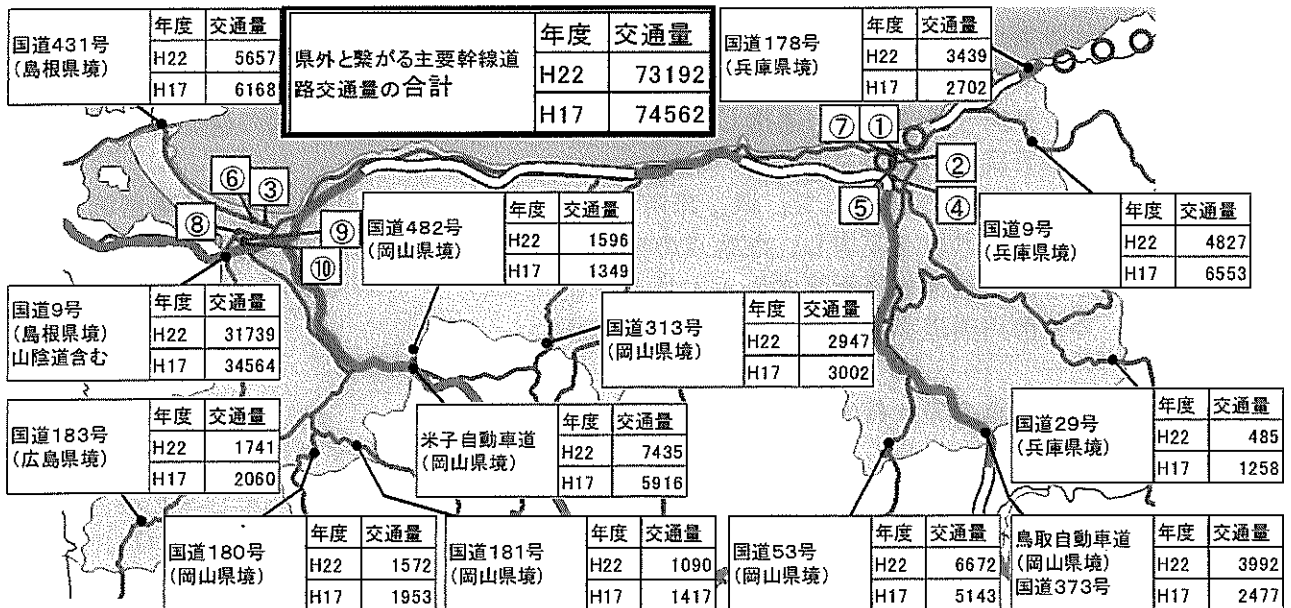
3 調査結果の概要について

①交通量が県内最大の調査ポイントは、国道9号（鳥取市南隈）で、41,833台/日。

②県内調査ポイントのうち、一日当たり交通量の上位10位は、次表のとおり。

22年度				17年度
路線名	観測地点名	交通量 (台/日)	混雑度	交通量 (台/日)
① 国道9号	鳥取市南隈（千代川～南隈交差点）	41,833	1.08	42,561
② 国道29号	鳥取市徳尾（国体道路交差点～徳尾交差点）	39,508	1.39	39,360
③ 国道431号	米子市皆生（皆生大橋付近）	38,855	1.09	37,428
④ 国道29号	鳥取市葛蒲（鳥取IC～古海交差点）	38,839	1.32	33,646
⑤ 国道29号	鳥取市徳尾（古海交差点～国体道路交差点）	38,567	1.40	33,646
⑥ 国道431号	米子市東福原（卸団地入口交差点～皆生交差点）	36,486	1.30	37,428
⑦ 国道9号	鳥取市南隈（南隈交差点～湖山東交差点）	35,456	.98	35,127
⑧ 国道9号	米子市博労町（西福原1交差点～公会堂前交差点）	34,495	.77	36,939
⑨ 国道181号	米子市昭和町（昭和町交差点～総合事務所前交差点）	34,290	.99	33,209
⑩ 国道181号	米子市昭和町（明道地下道交差点～昭和町交差点）	34,014	.98	33,209

③県外と繋がる主要幹線道路の平日一日当たり交通量の合計は、平成17年の調査と比較して横ばい。



殿ダムの完成式について

平成23年11月29日
河 川 課

県東部の発展と人々の安全・安心を支える殿ダムが完成し、11月27日に「殿ダム完成式」が開催されました。

1 完成式の概要

- (1) 日 時 平成23年11月27日(日) 10時～12時
 - (2) 場 所 国府町中央公民館、殿ダム現地
 - (3) 主 催 者 国土交通省中国地方整備局
 - (3) 主な出席者
 - ・地 元 関 係 者 殿ダム建設対策同盟会委員長、用地提供者ほか
 - ・県選出国會議員 石破衆議院議員、川上参議院議員
 - ・国 土 交 通 省 佐藤技監、戸田中国地方整備局長ほか
 - ・県 議 会 議 員 伊藤議長、藤縄企画県土警察常任委員長ほか
 - ・鳥 取 市 竹内市長ほか
 - ・鳥 取 県 平井知事ほか
- 総勢約240人
- (4) 主な内容
 - ・式 典 来賓祝辞、工事報告、感謝状贈呈
 - ・記念行事 くす玉開披、石碑除幕、殿ダム見学会

2 殿ダムの概要

- ・場 所 鳥取市国府町殿地先
- ・事業主体 国土交通省
- ・事業期間 昭和60年度～平成23年度
- ・目 的 洪水調節、河川環境、水道用水、工業用水、水力発電
 - 洪水調節 (ダム下流への流出量を調整し洪水被害を軽減)
 - 流水の正常な機能の維持 (既得用水の取水の安定、河川環境の保全)
 - 水道用水の供給 (鳥取市：最大 20,000 m³/日)
 - 工業用水の供給 (鳥取県：最大 30,000 m³/日)
 - 水力発電 (鳥取県 袋川発電所：最大 1,100kw)
- ・型 式 ロックフィルダム
- ・堤 高 75 m
- ・総貯水容量 1, 240 万 m³

「境港」の日本海側拠点港選定について

平成23年11月29日
空 港 港 湾 課
境 港 管 理 組 合

「境港」の日本海側拠点港選定については7月29日に計画書を提出し、8月10日に日本海側拠点港の形成に関する検討委員会でプレゼンテーションを行ったところですが、このたび11月11日に国土交通省より下記のとおり選定結果の発表がありました。

記

1 選定結果

「境港」が選定された3つの機能〔機能別拠点港〕

- (1) 『国際海上コンテナ』機能
- (2) 『外航クルーズ(背後観光地クルーズ)』機能
- (3) 『原木』機能

2 今後の取り組み

- (1) 日本海側拠点港の計画の実現に向け、関係者と一丸となって取り組む。
 - (2) 日本海側拠点港としての機能をより充実させるため、「境港」に必要な次の事業が新規採択されるよう、引き続き国等へ働きかける。
(なお、拠点港選定後は11月15日に国へ要望活動を行ったところ。)
- 中野地区 国際物流ターミナル整備事業
 - 竹内南地区 複合一貫輸送に対応した貨客船ターミナル整備事業

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【新規分】		県土整備部					
主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	摘要
道路建設課 (中部総合事務所 県土整備局)	国道178号(岩美道路)改良工事 (4工区)(補助)	岩美郡 岩美町 本庄	香菱商事有限公司 代表取締役 岩崎 凱之	129,570,000円 (予定価格) 141,297,450円	平成23年10月11日 ~ 平成24年3月15日	平成23年10月7日	制限付 一般競争入札 (9社)
河川課 (県総合事務所 県土整備局)	塩見川広域河川改修工事(2工区)	鳥取市 福部町 細川	塩見川広域河川改修工事(2工区) 中一建設・プロテクト特定建設工事 共同企業体 代表者 中一建設(株) 代表取締役 中尾 仁	230,685,000円 (予定価格) 300,388,200円	平成23年10月19日 ~ 平成24年3月15日	平成23年10月19日	制限付 一般競争入札 (3社)

【変更分】		県土整備部					
主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	摘要
道路企画課 (県総合事務所 県土整備局)	県道泊瀬見青谷線道路災害防除 工事(補助防災)(緊急経済対策)	鳥取市 青谷町 瀬見	県道泊瀬見青谷線道路災害防除工事 (補助防災)(緊急経済対策) やまこう・プロテクト特定建設工事 共同企業体 代表者 やまこう建設(株) 代表取締役社長 岸本 行正	(当初契約額) 110,040,000円 (第1回変更後契約額) 119,605,500円 (変更額) 9,565,500円	平成23年4月18日 ~ 平成23年12月8日	(当初契約年月日) 平成23年4月15日 (第1回変更契約年月日) 平成23年10月5日	
道路建設課 (八頭総合事務所 県土整備局)	広野野3期基幹農道改良工事(5工区)(基幹農道)	八頭郡 八頭町 斐鹿野	こおげ建設(株) 代表取締役 山根 敏樹	(当初契約額) 120,540,000円 (第1回変更後契約額) 125,094,900円 (変更額) 4,554,900円	平成23年3月22日 ~ 平成23年11月16日	(当初契約年月日) 平成23年3月22日 (第1回変更契約年月日) 平成23年10月13日	
道路建設課 (中部総合事務所 県土整備局)	国道313号(倉吉道路)橋梁上部 工事(10工区)(不入岡高架橋 P12-A2)(補助改良)	倉吉市 和田	日本橋梁(株)広島営業所 所長 瀬藤 盛幸	(当初契約額) 167,769,000円 (第1回変更後契約額) 161,761,950円 (変更額) △6,007,050円	平成23年1月12日 ~ 平成23年10月30日	(当初契約年月日) 平成23年1月12日 (第1回変更契約年月日) 平成23年10月14日	

【変更分】

道路建設課 (日野総合事務所 県土整備局)	国道482号下牧屋工区道路改良 工事(10工区)(交付金改良)	日野郡 江府町 下牧屋	(株)かわばた 代表取締役 川端 雄勇	(当初契約額) 147,420,000円	平成23年3月15日 ~ 平成23年10月31日	(当初契約年月日) 平成23年3月15日	
				(第1回変更後契約額) 165,176,550円 (変更額) 〔 17,756,550円〕	(変更後工期) 平成23年12月25日	(第1回変更契約年月日) 平成23年10月31日	
道路建設課 (日野総合事務所 県土整備局)	国道482号下牧屋工区道路改良 工事(11工区)(交付金改良)	日野郡 江府町 下牧屋	(株)大協組 代表取締役 小山 典久	(当初契約額) 129,885,000円	平成23年3月17日 ~ 平成23年10月31日	(当初契約年月日) 平成23年3月17日	
				(第1回変更後契約額) 131,634,300円 (変更額) 〔 1,749,300円〕	(変更後工期) 平成24年3月15日	(第1回変更契約年月日) 平成23年10月31日	
空港港湾課 (鳥取港湾事務所)	鳥取港 第3防波堤撤去工事(重 要)(2工区)	鳥取市 港町地先	東洋建設(株)山陰営業所 所長 萩本 龍二	(当初契約額) 91,980,000円	平成23年3月22日 ~ 平成23年10月31日	(当初契約年月日) 平成23年3月18日	
				(第1回変更後契約額) 100,977,450円 (変更額) 〔 8,997,450円〕	(変更後工期) 平成23年11月18日	(第1回変更契約年月日) 平成23年10月26日	